

成績評価・GPA制度について

成績評価基準

・評価は、学期ごとに定期試験を実施する授業科目については試験の結果、出席状況及び授業態度で評価し、定期試験を実施しない授業科目については提出課題、出席状況及び授業態度より評価します。なお、単位取得のためには、各授業科目の出席率が80%以上必要となります。

・成績評価基準とGP

評価点	評価	GP	単位取得
90点以上	S (秀)	4	可
90点未満 80点以上	A (優)	3	可
80点未満 70点以上	B (良)	2	可
70点未満 60点以上	C (可)	1	可
60点未満	D (不可)	0	不可
出席率80%未満	F (不可)	0	不可

GPA制度

GPAとは、「Grade Point Average」の略で、授業科目の成績評価に対して点数（Grade Point）を与え、その点数に各科目の単位数を乗じた合計を、履修登録した科目の総単位数で割って算出した平均値のことをいいます。

GPA算出方法

$GPA = (\text{科目の単位数} \times GP) \text{の合計} / \text{履修登録科目の単位数の合計}$

*小数点第2位下四捨五入

*分母の総単位数には、不合格科目（評価が「不可」）の単位数を含む

科目	単位数	評価	GP	単位数×GP
商業簿記	4	S	4	$4 \times 4 = 16.0$
工業簿記	6	B	2	$6 \times 2 = 12.0$
Word実習	2	A	3	$2 \times 3 = 6.0$
Excel実習	2	C	1	$2 \times 1 = 2.0$
計算実務	1	D	0	$1 \times 0 = 0.0$
合計	15			36.0

$$GPA = 36.0 / 15 = 2.4$$